

Minecraft で体験！建築とまちづくり講座

2022年8月8日(月)豊田高専、建築学科棟2階、造形デザイン室において、建築学科の教員と技術職員および在学生による公開講座「Minecraft で体験！建築とまちづくり講座」が開催されました。

本講座は小～中学生を対象とした講座で、80名以上の応募があるなか、抽選で12名が受講することになりました。本講座では様々な素材ブロックを積み上げて建築物などを作って遊ぶサンドボックスゲームのMinecraft Education Editionを使用しました。Minecraftを使用して建物とまちづくり体験を行い、建築士が建物やまちを作る過程や、ものづくりの楽しさを学んでいただきました。

開講式の後、建物づくりとまちづくりのポイントについて説明を受け、その後実際にMinecraft Education Editionに用意されている町のテンプレートを用いて2名1チームでまちづくりに取りかかりました。用意された町のテンプレートは土地が区画され自由に建築物を作ることが可能になっています。Minecraftには様々な素材ブロックが準備されているため、まち全体の調和がキーポイントでした。また、まちの課題には地区を分断する大きな川が存在しましたが、最終的には全てのグループが素敵な建物やまちを完成させることができました。

午後には建築学科ではどんな勉強ができるのかを知ってもらうため、「建築学科見学ツアー」と題し、建築の主な分野である「計画」「構造・材料」「環境」について、簡単な概要、研究施設や卒業生の作品見学等を各分野10分程度行いました。講座の最後には記念撮影を行いました。

受講生は建物づくりやまちづくりを通じて、建築や都市計画への興味を持ったようでした。普段なかなかできない体験であったため、真剣な表情で先生や高専生の話聞いて作業に取り組んでいました。



開講式



作業風景1



作業風景2



作品の見学



材料実験室の見学



最後の記念撮影